

2026 年度、2027 年度および 2028 年度の電力卸取引販売商品概要

(2026 年 8 月 ~~28~~¹⁴ 日更新)

以下の通り、2026 年度、2027 年度および 2028 年度の電力を卸取引販売いたします。
期間、価格、その他条件（固定価格や各種係数など）につき、以下の商品以外のものをご希望の場合はご連絡ください。価格提示含む対応可否につき検討させていただきます。

（概要）

- 売主： 株式会社 JERA グローバルマーケッツ（以下「JERAGM」）
- 受渡エリア： 東京エリア、中部エリア
- 受渡方式： BG 渡し
- 受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）
2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）
- 受給時間帯： 全日 24 時間（ベース）、平日 8～20 時（ピーク）
- 料金体系： 一部料金制（従量料金のみ）
- 従量料金： 商品毎に燃料フォーミュラを定める（小数点以下第 3 位四捨五入）
- 支払い期限： 月単位で、個別契約にて定める
- 排出係数： 売主の 未調整排出係数基礎排出係数
- 発電側課金： 発電側課金における kWh 課金単価は、各エリアの一般送配電事業者が定める
(kWh 課金) 電力量あたりの課金単価（消費税等相当額を除き、1 銭未満の端数を四捨五入する。）とし、供給月の単価を適用する。
発電側課金(kWh 課金)は、電力受給月が 2026 年 10 月までの商品については東京エリアは、0.25 円/kWh、中部エリアは、0.24 円/kWh を、2026 年 11 月以降の商品については東京エリアは、0.29 円/kWh、中部エリアは、0.28 円/kWh ~~東京エリアは、0.25 円/kWh を、中部エリアは、0.24 円/kWh~~ を価格フォーミュラに織り込み済みのため別途求めない。ただし、将来的に発電側課金(kWh 課金)の見直しがあった場合は、変更の差分について別途精算する（託送供給等約款に定める割引は考慮しないものとする。）。
- 発電側課金： 発電側課金 (kW 課金) については、容量拠出金の中で受領済みとし将来的に
(kW 課金) 発電側課金 (kW 課金) の見直しがあった場合でも、別途精算は行わない。
- 容量市場： 容量拠出金や容量確保契約金額に関連した精算は行わない。
- 法制度変更時等： 化石燃料賦課金制度等の法制度導入、見直し、改廃に伴い追加的な費用が発生した際は、法制度変更等によって増分となった費用等について別途精算する。
~~（2026 年度内の商品に関しては対象外とする。）~~

制度導入や見直し等が発生し協議が必要な場合には、制度趣旨に則り誠意をもって協議する。

※商品によって諸条件が異なるため、詳細をご確認ください。

※月間商品については、受給月に応じて順次販売を終了いたします。

販売期間： 2025 年 10 月 28 日（火）より販売開始。随時受付

販売窓口： 株式会社 enechain および株式会社 JERA グローバルマーケット

（商品）

JERAGM 卸標準_東京ベース NewC

東京エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

従量料金： 固定項 B + (係数 A × NewC(n-2) + 固定項 C) × FX(n-1)

n： 電力受渡し月

NewC(n-2)： Intercontinental Exchange（以下、ICE）が発表する globalCOAL Newcastle Coal Futures における電力受渡し月の 2 か月前の月の ICE 最終取引日に差金決済で用いる globalCOAL Monthly NEWC Index(小数点以下第 3 位四捨五入)とする。(USD/MT)

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MT/kWh）

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

（交渉対象）

固定項 C： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する値（USD/kWh）

FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

JERAGM 卸標準_中部ベース NewC

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

従量料金： 固定項 B + (係数 A × NewC(n-2) + 固定項 C) × FX(n-1)

n： 電力受渡し月

NewC(n-2)： Intercontinental Exchange（以下、ICE）が発表する globalCOAL Newcastle Coal Futures における電力受渡し月の 2 か月前の月の ICE 最終取引日に差金決済で用いる globalCOAL Monthly NEWC Index(小数点以下第 3 位四捨五入)と

	する。(USD/MT)
係数 A :	取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MT/kWh)
<u>固定項 B :</u> (交渉対象)	売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)
固定項 C :	取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する値 (USD/kWh)
FX(n-1) :	電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第 3 位四捨五入) とする。(円/USD)

JERAGM 卸標準_東京ベース Brent

東京エリア、ベース供給

受給期間 :	2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日 (年度商品) 2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日 (年度商品)
従量料金 :	固定項 B + 係数 A × Brent(n-2) × FX(n-1)
n :	電力受渡し月
Brent(n-2) :	Intercontinental Exchange (以下、ICE) が発表する電力受渡し月の 2 か月前の月における「ICE Brent」とする。「ICE Brent」は、当該月において、ICE が公表する「Brent Crude Futures」の各取引日における第一限月の清算値 (ただし最終取引日については第二限月の清算値) を用いた平均価格(小数点第 3 位で四捨五入)にて算出する。(USD/bbl)
係数 A :	取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (bbl/kWh)
<u>固定項 B :</u> (交渉対象)	売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)
FX(n-1) :	電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第 3 位四捨五入) とする。(円/USD)

JERAGM 卸標準_中部ベース Brent

中部エリア、ベース供給

受給期間 :	2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日 (年度商品) 2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日 (年度商品)
従量料金 :	固定項 B + 係数 A × Brent(n-2) × FX(n-1)
n :	電力受渡し月

- Brent(n-2) : Intercontinental Exchange (以下、ICE) が発表する電力受渡し月の2か月前の月における「ICE Brent」とする。「ICE Brent」は、当該月において、ICE が公表する「Brent Crude Futures」の各取引日における第一限月の清算値（ただし最終取引日については第二限月の清算値）を用いた平均価格（小数点第3位で四捨五入）にて算出する。(USD/bbl)
- 係数 A : 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (bbl/kWh)
- 固定項 B : 売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)
- (交渉対象)
- FX(n-1) : 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値（小数点以下第3位四捨五入）とする。(円/USD)

JERAGM 卸標準_東京ベース HH

東京エリア、ベース供給

- 受給期間 : 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日 (月間商品)
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日 (年度商品)
2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日 (年度商品)
- 従量料金 : 固定項 B + (係数 A × HH(n-1) + 固定項 C) × FX(n-1)
- n : 電力受渡し月
- HH(n-1) : Chicago Mercantile Exchange が発表する Henry Hub Natural Gas Futures における電力受渡し月の前月の最終取引日（電力受渡し月の2か月前の月における第3最終営業日（米国））における final settlement price（小数点以下第4位四捨五入）とする。(USD/MMBtu)
- 係数 A : 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)
- 固定項 B : 売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)
- (交渉対象)
- 固定項 C : 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する値 (USD/kWh)
- FX(n-1) : 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値（小数点以下第3位四捨五入）とする。(円/USD)

JERAGM 卸標準_中部ベース HH

中部エリア、ベース供給

受給期間：	2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品） 2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品） 2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）
従量料金：	固定項 B + (係数 A × HH(n-1) + 固定項 C) × FX(n-1)
n：	電力受渡し月
HH(n-1)：	Chicago Mercantile Exchange が発表する Henry Hub Natural Gas Futures における電力受渡し月の前月の最終取引日（電力受渡し月の 2 か月前の月の第 3 最終営業日（米国））における final settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu）
係数 A：	取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）
固定項 B：	売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）
<u>（交渉対象）</u>	
固定項 C：	取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する値（USD/kWh）
FX(n-1)：	電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

JERAGM 卸標準 東京ベース JKM

東京エリア、ベース供給

受給期間：	2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品） 2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品） 2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）
従量料金：	固定項 B + 係数 A × JKM(n) × FX(n-1)
n：	電力受渡し月
JKM(n)：	Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS)Future の最終取引日の settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu）
係数 A：	取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）
固定項 B：	売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）
<u>（交渉対象）</u>	
FX(n-1)：	電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

JERAGM 卸標準_東京ピーク JKM

東京エリア、ピーク（JEPX 基準平日 8:00～20:00）供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）

従量料金： 固定項 B + 係数 A × JKM(n) × FX(n-1)

n： 電力受渡し月

JKM(n)： Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS)Future の最終取引日の settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu）

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

（交渉対象）

FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

JERAGM 卸標準_中部ベース JKM

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）

2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）

従量料金： 固定項 B + 係数 A × JKM(n) × FX(n-1)

n： 電力受渡し月

JKM(n)： Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS) Future の最終取引日の settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu）

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

（交渉対象）

FX(n-1) : 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第 3 位四捨五入) とする。(円/USD)

JERAGM 卸標準_中部ピーク JKM

中部エリア、ピーク (JEPX 基準平日 8:00~20:00) 供給

受給期間 : 2026 年 4 月 1 日~2027 年 3 月 31 日 (月間商品)

従量料金 : 固定項 B + 係数 A × JKM(n) × FX(n-1)

n : 電力受渡し月

JKM(n) : Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS)Future の最終取引日の settlement price (小数点以下第 4 位四捨五入) とする。(USD/MMBtu)

係数 A : 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B : 売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)

(交渉対象)

FX(n-1) : 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第 3 位四捨五入) とする。(円/USD)